

国語表現発展 山形新聞を読む

国語表現発展は、3年次の生徒が選択できる授業で、小論文に特に力を入れて学習しています。

地域に目を向ける、関心がないことも、自分ごととしてとらえることができる力をつけるために、新聞を読む時間を設けました。夏休み前は、2回行うことができました。

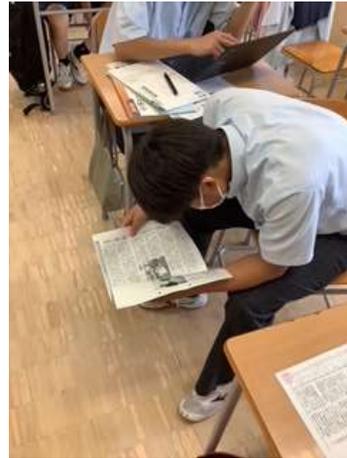
本校の生徒の傾向として、

- ・視点が一つだけ
- ・文章がやや稚拙
- ・一文が長い
- ・同じ言い回しが繰り返される、ということがあります。

この取り組みを通して、

- ・複数の視点でものごとを考える力
- ・語彙力
- ・文章を最後まで読む力
- ・丁寧で分かりやすい、読みやすい文章を書く力が育まればよいと思います。

夏休み前の国語表現発展の授業風景でした(^▽^)



知らなかったことに目を向けたり、生徒が住んでいる地域と比較して考えたり、、、結構前向きに取り組んでいるようです。



新聞記事を読んで、自分の考えをまとめる女子生徒